

1, 2年の家庭学習

学習時間のめやす

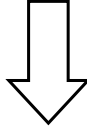
15~30分

まいにち かていがくしゅう しゅうかん み つけましょ う
毎日、家庭学習をする習慣を身に付けましょう。

① まず、ていねいに宿題に取り組みましょう

「ていねいに」取り組むために

- ながらべんきょうをしない。
- 学習する場所を整頓する。
- 連絡帳などを見て、宿題の内容を確かめる。
- プリントなどには、名前を書く。
- いい姿勢で学習する。
- えんぴつを正しく持つ。



しゅうまつ へいじつ
週末・平日

②《自主学習に取り組む》※取り組める人はやってみましょう。

自主学習の一例

- 点や丸に気を付けて大きな声でゆっくり、はっきり音読する。
- ひらがなやカタカナや漢字の書き順に気を付けてノートに練習する。
- 学習した言葉や漢字を使って、文を作る。
- 日付や題名、その日の出来事や楽しかったこと、自分が書きたいことを絵や文で書く。
- 本を自分で読んだり、家の人と一緒に読んだりする。
- 計算ドリルや教科書の計算問題などを解く。
- 書いたり、唱えたりしながら、たし算、ひき算、九九の練習をする。
- 興味のあることの観察や調べ学習をする。
- 鍵盤ハーモニカの練習や縄跳びなどの運動をする。

がくしゅう
学習が終わったら

- えんぴつをけずる。
- 連絡帳を見て、次の日の準備をする。

じぶん もくひょう
自分の目標

3, 4年の家庭学習

学習時間のめやす
30~45分

みずか がくしゅう む しゅうかん み つ
自ら学習に向かう習慣を身に付けましょう。

《学習内容の特色》

- 新しい漢字をたくさん習います。
- 四則計算（ $+$ \times \div ）の基礎・基本を学び、応用していきます。
- 「総合的な学習の時間」や「社会科」「理科」の学習が始まり、学習範囲も広がります。
- 地図帳、辞書などを使い、調べ学習をすることが多くなります。



① ていねいに宿題に取り組みましょう

平日・週末

②《自主学習に取り組む》

- ※①授業のふくしゅうや苦手なところ
- ②自分が興味のあること（調べ学習など）

自主学習の一例

国語	<p>☆授業で学習したところを読んだり、文章を書いたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 声の大きさを工夫したり様子を思い浮かべたりしながら、音読する。 • 学習した漢字をくり返して練習し、正かくに書いたり読んだりする。 • 『いつ・どこで・だれが・なにを・どうした+感想』をいしきして日記を書く。 • 読書をして、感想を書く。 	
算数	<p>☆授業で学習したところを読んだり、問題をといたりしてみる。</p> <ul style="list-style-type: none"> • その日の学習とにた問題をといたり、説明を考えたりする。 • その日の学習でまちがえた問題を、最後までなおす。 • 自分で問題を作ったり、図を使って考え方を説明したりする。 	
その他	<p>☆学習の中できょうみをもったことを調べたり、まとめたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 聞き取り（買い物調べ、ゴミ調べなど）やかんさつ（生き物、天体など）をする。 • テレビや新聞のニュースなどからきょうみをもったことについて調べる。 • リコーダーの指使いに気を付け、きれいな音が出るように練習する。 <p>（・なわとびやマラソンなどの運動をする。）</p>	など

自分の目標

名前

5, 6年の家庭学習

学習時間のめやす
45～60分

自ら予定を立て、自力で学習を進めましょう。

《学習内容の特色》

- 学習内容がふえ、社会や世界に目を向けた学習もします。
- 筋道立てて考える論理的な学習や、抽象的な内容の学習がふえます。
- 自分で課題を見つけ、解決していく学習が多くなります。
- 「家庭科」の学習が始まり、衣食住の基礎・基本を学びます。



① はじめに、集中して、ていねいに宿題に取り組ましょう

平日・週末

② 《自主学習に取り組む》

自主学習の一例

※内容を充実させる

- 授業の復習・苦手なところのおさらい
- 自分の興味ある事など（調べ学習等）

国語	<p>漢字練習</p> <ul style="list-style-type: none"> • 正しく「読み」「書き」ができるように工夫して確実に覚える。 • 学習した漢字の意味を調べる。 <p>言葉のきまり</p> <ul style="list-style-type: none"> • 辞書を積極的に使用し、自分で使える言葉をふやす。 • 敬語の使い方を覚える。 <p>読解</p> <ul style="list-style-type: none"> • 物語文で、記述を基にして登場人物の心情をまとめる。 • 説明文で、筆者の考えの中心をよみとり、その考え方について自分の意見をまとめる。 <p>日記</p> <ul style="list-style-type: none"> • 自分の見方や考え方を入れ、漢字をたくさん使って書く。 • 自分でテーマをみつけて書く。（テーマ例：一日の出来事 友だちの話、ニュース、行事、読書日記、短歌や俳句など） 	
算数	<ul style="list-style-type: none"> • 学習した内容をドリルやプリントで復習し、ノートやファイルに残す。 • 学習した内容をもう一度ノートにまとめ直す。 • 自分で作問し、自分で解く。 • いろいろな解き方に挑戦する。 • 間違えた問題について、どこがどのように違うのか考えて直す。 	
理科社会	<ul style="list-style-type: none"> • 授業で取り組んだ内容について、教科書や学習カードなどを見直し、もう一度まとめる。 • 社会で、人物、地名、重要な語句に解説をつけてまとめる。 • 理科で、実験の方法と結果をまとめる。実験器具の操作方法や実験上の注意点、薬品の使い方をまとめる。 	
外国語	<ul style="list-style-type: none"> • イラストをつけて覚えたい単語を書く。アルファベットを書くときには、4線を意識して書く。 • 授業で取り組んだ重要な表現を書き出す。ピリオド、クエスチョンマークを忘れずに書く。その祭、人が会話しているようにふきだしなどをつけてまとめる。 	
他	<ul style="list-style-type: none"> • 学習の中で興味をもったことを調べたり、まとめたりする。 	

自分の目標